

「21世紀環境共生型住宅のモデル整備による建設促進事業」対象地域の提案概要

地方公共団体名	提案概要
北海道下川町	緑に囲まれた町内に木造2階建てのモデルハウスを建設。「下川・建築物環境目標水準」に準拠するとともに、循環型森林経営から産み出されるFSC認証材の活用、壁体の乾燥措置、雪処理に係るエネルギーの低減等によるゼロカーボン住宅を推進する。
北海道美幌町	里山と田園に囲まれた「みどりの村森林公園」に隣接して木造2階建てのモデルハウスを建設。三世代が同居して長く暮らせる住まいを理想とし、FSC認証地域材の使用によりウッドマイレージCO2を低減するとともに、温度差や氷雪などをローカルエネルギーとして最大限活用した低炭素な家づくりを行う。
山形県	山形市内の新興住宅地に木造2階建てのモデルハウスを建設。CASBEE-Sランクや現行の「次世代省エネ基準」を上回る欧州レベルの省エネ水準を目指すとともに、地域森林資源の循環的利用、ソーラーシステム温水器の不足を木質バイオマスボイラーが補う「ハイブリッド型」暖房・給湯設備の導入等を進める。
福島県飯舘村	高台にある緑地公園の中にアトリエ・工房のある「田園エコライフ住宅」を建設。周囲の環境を取り込んだパッシブソーラー、内部発熱(人間活動や電気機器の廃熱等)を有効活用した無暖房住宅、伝統的な里山環境を活用したデザイン等を取り入れた住宅とする。
栃木県矢板市	現在整備中の「道の駅やいた(仮称)」の敷地内に木造2階建てのモデルハウスを建設。周囲には公共施設が集まる。地元産材やパッシブソーラー等の自然エネルギーを徹底活用するほか、電気自動車の充電に利用できる屋外コンセントや家庭菜園の設置など、エコなライフスタイルを提案する。
群馬県太田市	自然環境に恵まれた「北部運動公園」の中にモデルハウスを建設。様々な最先端の住宅環境対策技術を取り入れるとともに、太陽光(熱)を最大限に活用した構造とする。次世代エネルギーパークの体験学習施設として活用するほか、公園の休憩施設としての機能も備える。
石川県	地場産業振興ゾーンの中に木造2階建てのモデルハウスを建設。見学・学習・研修・NPO活動の拠点として、いしかわ流エコリビングマニュアル(平成20年度作成)の住宅省エネ技術・設備を盛り込むとともに、HEMS等による取組の可視化、県内企業が製造する設備・装置・素材の活用を進める。
山梨県都留市	多くの公共施設がある市の中心市街地に木造2階建てのモデルハウスを建設。小水力発電施設と一体化した自然エネルギー自給率の高いエコハウスとするとともに、雨水の高度利用、市内事業者が開発した複合型活性炭ボードの活用、富士山の天然溶岩による壁面緑化等を進める。
山梨県山梨市	JR山梨市駅前に木造2階建てのモデルハウスを建設。寒暖の差が激しい気候の中でもエアコンを頼らずに年間を通じて快適に過ごせる構造とし、木質バイオマス等の地産エネルギーを活用した住宅とする。また、消費電力等の見える化や、家庭菜園の設置等により次世代型ライフスタイルを実践できる住宅を目指す。
長野県飯田市	中心市街地の「りんご並木」沿いに木造2階建てのモデルハウスを建設。省エネ住宅研究会等の研究成果を実証する場として、LCAの導入、外断熱・高断熱による無暖房住宅を目指す。また、太陽光、太陽熱、木質バイオマス利用により化石燃料ゼロハウスとするとともに、建物周辺の緑化等を進める。

地方公共団体名	提案概要
岐阜県高山市	市街地に近い緑豊かな場所に木造2階建てのモデルハウスを建設。飛騨高山の木材と木質資源を活用し、校倉風角ログ耐震・断熱壁工法の活用や、伝統格子障子の利用、古材の再利用など、伝統建築様式や技術も活用しながら、寒冷多雪地域に対応した木造エコ住宅を提供する。
静岡県浜松市	住宅地の中に木造2階建てのモデルハウスを建設。地域材の天竜杉や全国有数の日射量を誇る太陽エネルギーを利用して建築材やエネルギーの地産地消を進めるとともに、材料調達から建築、設備の設置、維持管理にいたるまで、市内に拠点をもつ企業の技術を優先的に採用する。また、リフォームやメンテナンスが容易であり、高い耐震性を備えた構造とする。
滋賀県近江八幡市	建設中の住宅地(小舟木エコ村)の中に、エコハウスを建設。住宅のパッシブデザインと植栽による微気候調節、省エネ機器により、エネルギーを多用せずとも快適に暮らせる空間を基本とする。また、新エネルギーの地産地消、地域材の利用、下水の分散処理等、地域内で物質が循環する暮らしを可能とする。
兵庫県豊岡市	コウノトリが生息する「ハチゴロウの戸島湿地」の一角に木造2階建てのモデルハウスを建設。但馬の風土に適し、長く引き継がれてきた在来木造工法に最新の技術を組み合わせるなど、省エネと耐久性を高める。また、周辺景観への配慮、県産材の活用、木製サッシの導入、自然素材の活用等を進める。
岡山県備前市	子育て世代が集うエリアの中に木造2階建てのモデルハウスを建設。CASBEE-Sランクを目指し、県産材を活用した住宅とし、太陽光発電と蓄電池の活用による自立的な電気供給、地中熱換気システムの導入、浄化槽での処理水による中水利用等を進める。
高知県	住宅地の中に木造2階建てのモデルハウスを建設。構造や内装に県産材や土佐漆喰、土佐和紙などを採用し、地場製品の需要拡大を図るとともに、高密度断熱材や断熱サッシなどと併せ、安全・安心で快適な住宅を供給する。また、木質ペレットや雨水利用を進めるほか、環境を支える地域コミュニティを形成する。
福岡県北九州市	公共施設「北九州市環境ミュージアム」の敷地内に木造2階建てのモデルハウスを建設。200年以上もつシンプルな構造体とし、ライフスタイル、ライフステージ等の変化により間取りや用途が容易に変更ができるようにするほか、風の道等による温熱環境の向上、間伐材やエコマテリアルの利用等を進める。
熊本県水俣市	市南部の住宅地「月浦台地福祉ニュータウン」に木造モデルハウスを建設。住宅のライフサイクルにおける温室効果ガス削減を視野に、新エネ・省エネ活用、生態系に配慮した宅地造成、地域の産業が生産する自然素材の活用、高齢者や障がい者への配慮、化学汚染物質への配慮を踏まえた住まいづくりを行う。
大分県豊後高田市	谷間の集落と拓けた集落の2箇所、高齢者夫婦用の木造平屋建てと、子育て世代用の木造2階建てのタイプの異なるモデルハウスを建設。いずれも土間を設け、夏場の打ち水で冷気を行き渡らせるとともに、県産材の活用、伝統工法の竹木舞(たけこまい)の土壁による保温及び調湿機能の利用を図る。
沖縄県宮古島市	市街地タイプ、郊外部タイプ、ライフスタイルにあわせた提案型タイプのそれぞれについて、RC工法のモデルハウスを建設。高温多湿の気候下で、快適な住まい方を機械力に極力頼らずに実現するための手法を採用するとともに、日射遮蔽・断熱といった建物外皮の熱遮断措置を活用する。